

社会資本総合整備計画(第1回変更)

ゆふがわとうほうぶまちくとしまいせいせいせいせいせいせい
由布川東部地区都市再生整備計画

平成29年7月

おおいたけんゆふし
大分県由布市

社会資本総整備計画

平成29年7月18日

計画の名称		由布川東部地区都市再生整備計画		交付対象		大分県 由布市		重点配分対象の該当																																																							
計画の期間		平成25年度～平成29年度(5年間)																																																													
計画の目標																																																															
<p>大目標：地域みずからのまちづくりによる地域力再生 目標1：地域住民の交流(人・食・文化・世代・地域)と地域活動の活性化による賑わいの創出。 目標2：地域の誰もが安全で安心な生活が送れるよう、「安全安心なまちづくり」の実現を目指す。</p> <p>計画の成果目標(定量的指標) 地域、世代、新旧住民を超えた交流活動の充実度を推し量る為、施設利用者が4,000人を目標とする。 イベント(お祭り等)の開催は地域活性化を図るパロメーターであるので、現在8回行われている各種イベントを16回実施とする。 地域交流センターを活用し、自主防災防犯活動への意識向上・熟成を促す為に防犯パトロール参加者を現在の1回当たり5名参加を15名とする。</p>																																																															
<p>定量的指標の定義及び算定式</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th colspan="2">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値 (H27末)</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域交流センター利用者数 まちづくりや交流、生涯学習等の活動を行い地域活性化を図る。(利用者数を区域人口3,700人の108%とし、区域人口の全員が使用できるよう設定)</td> <td>0人</td> <td>—</td> <td>4,000人</td> </tr> <tr> <td>施設を利用したイベントの開催数 区域内にある4つの自治区では約2回のイベントが行われているが、地域住民のまちづくりに対する機運を図るため現在の8回から16回を目標とする。</td> <td>8回</td> <td>—</td> <td>16回</td> </tr> <tr> <td>防災防犯パトロールへの参加人数の増加 地域交流センターによる地域活性化により、自主防災防犯活動への意識向上を促すことにより防災パトロールへの参加者を現在の5名から15名とする。</td> <td>5名</td> <td>—</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>全体事業費</td> <td>合計(A+B+C+D)</td> <td>297.0百万円</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)</td> <td>0.0%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値		備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	地域交流センター利用者数 まちづくりや交流、生涯学習等の活動を行い地域活性化を図る。(利用者数を区域人口3,700人の108%とし、区域人口の全員が使用できるよう設定)	0人	—	4,000人	施設を利用したイベントの開催数 区域内にある4つの自治区では約2回のイベントが行われているが、地域住民のまちづくりに対する機運を図るため現在の8回から16回を目標とする。	8回	—	16回	防災防犯パトロールへの参加人数の増加 地域交流センターによる地域活性化により、自主防災防犯活動への意識向上を促すことにより防災パトロールへの参加者を現在の5名から15名とする。	5名	—	15回	全体事業費	合計(A+B+C+D)	297.0百万円	A	B	C	D	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%																										
定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値		備考																																																												
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)		最終目標値 (H29末)																																																											
地域交流センター利用者数 まちづくりや交流、生涯学習等の活動を行い地域活性化を図る。(利用者数を区域人口3,700人の108%とし、区域人口の全員が使用できるよう設定)	0人	—	4,000人																																																												
施設を利用したイベントの開催数 区域内にある4つの自治区では約2回のイベントが行われているが、地域住民のまちづくりに対する機運を図るため現在の8回から16回を目標とする。	8回	—	16回																																																												
防災防犯パトロールへの参加人数の増加 地域交流センターによる地域活性化により、自主防災防犯活動への意識向上を促すことにより防災パトロールへの参加者を現在の5名から15名とする。	5名	—	15回																																																												
全体事業費	合計(A+B+C+D)	297.0百万円	A	B	C	D	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%																																																							
<p>交付対象事業</p> <p>A1 基幹事業(都市再生整備計画)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業番号</th> <th rowspan="2">事業種別</th> <th rowspan="2">地域種別</th> <th rowspan="2">交付対象</th> <th rowspan="2">直接間接</th> <th rowspan="2">事業者</th> <th rowspan="2">要素となる事業名 (事業箇所)</th> <th rowspan="2">事業内容 (延長・面積等)</th> <th colspan="4">事業実施期間(年度)</th> <th rowspan="2">全体事業費 (百万円)</th> <th rowspan="2">費用便益比</th> <th rowspan="2">個別施設計画 策定状況</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A.1-1</td> <td>都市再生</td> <td>一般</td> <td>由布市</td> <td>直接</td> <td>由布市</td> <td>由布川東部都市再生整備計画事業</td> <td>地域交流センター・道路等</td> <td>132.0ha</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>297.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="13">合計</td> <td>297.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	H25	H26	H27	H28	H29	A.1-1	都市再生	一般	由布市	直接	由布市	由布川東部都市再生整備計画事業	地域交流センター・道路等	132.0ha					297.0				合計													297.0		
事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間(年度)										全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																										
								H25	H26	H27	H28	H29																																																			
A.1-1	都市再生	一般	由布市	直接	由布市	由布川東部都市再生整備計画事業	地域交流センター・道路等	132.0ha					297.0																																																		
合計													297.0																																																		
<p>B 関連社会資本整備事業(該当なし)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業番号</th> <th rowspan="2">事業種別</th> <th rowspan="2">地域種別</th> <th rowspan="2">交付対象</th> <th rowspan="2">直接間接</th> <th rowspan="2">事業者</th> <th rowspan="2">要素となる事業名</th> <th rowspan="2">事業内容 (延長・面積等)</th> <th colspan="4">事業実施期間(年度)</th> <th rowspan="2">全体事業費 (百万円)</th> <th rowspan="2">費用便益比</th> <th rowspan="2">個別施設計画 策定状況</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="13">合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	H25	H26	H27	H28	H29	合計																																
事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間(年度)										全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																										
								H25	H26	H27	H28	H29																																																			
合計																																																															
<p>C 効果促進事業(該当なし)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業番号</th> <th rowspan="2">事業種別</th> <th rowspan="2">地域種別</th> <th rowspan="2">交付対象</th> <th rowspan="2">直接間接</th> <th rowspan="2">事業者</th> <th rowspan="2">要素となる事業名</th> <th rowspan="2">事業内容</th> <th colspan="4">事業実施期間(年度)</th> <th rowspan="2">全体事業費 (百万円)</th> <th rowspan="2">費用便益比</th> <th rowspan="2">個別施設計画 策定状況</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="13">合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	H25	H26	H27	H28	H29	合計																																
事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	事業実施期間(年度)										全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																										
								H25	H26	H27	H28	H29																																																			
合計																																																															
<p>番号 一体的に実施することにより期待される効果</p>																																																															
<p>D 社会資本整備計画円滑化地籍整備事業(該当なし)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業番号</th> <th rowspan="2">事業種別</th> <th rowspan="2">地域種別</th> <th rowspan="2">交付対象</th> <th rowspan="2">直接間接</th> <th rowspan="2">事業者</th> <th rowspan="2">要素となる事業名 (事業箇所)</th> <th rowspan="2">事業内容 (面積等)</th> <th colspan="4">事業実施期間(年度)</th> <th rowspan="2">全体事業費 (百万円)</th> <th rowspan="2">費用便益比</th> <th rowspan="2">個別施設計画 策定状況</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="13">合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	H28	H29	H30	H31	H32	合計																																
事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	事業実施期間(年度)										全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																										
								H28	H29	H30	H31	H32																																																			
合計																																																															
<p>番号 一体的に実施することにより期待される効果</p>																																																															

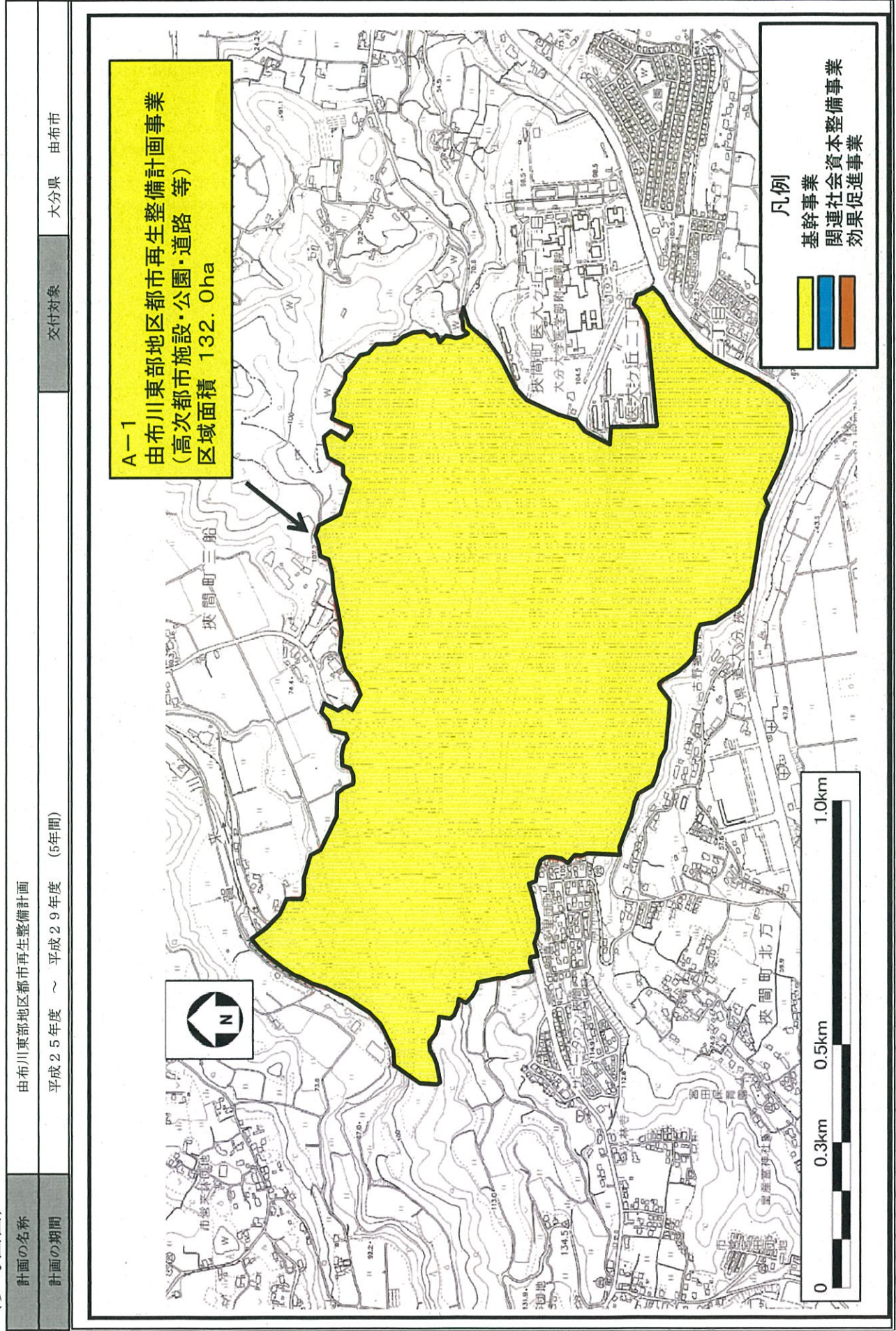
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	61.225	9.2	10.0	4.0	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	61.225	9.2	10.0	4.0	
前年度からの繰越額 (d)	0	61.225	0	4.2	
支払済額 (e)	0	70.425	5.8		
翌年度繰越額 (f)	61.225	0	4.2		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	4.2		
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	42.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合 その理由	-	-	建物配置に係る 地元協議に不測 の日敷を要した ため		

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載

(参考図面)



都市再生整備計画(第1回変更)

ゆふがわとうぶちく
由布川東部地区

おおいたけん ゆふし
大分県 由布市

平成29年7月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大分県	市町村名	由布市	地区名	由布川東部地区	面積	132 ha
計画期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度	交付期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度				

目標
 大目標：地域みずからまちづくりによる地域力再生
 目標1：地域住民の交流(人・食・文化・世代・地域)と地域活動の活性化による賑わいの創出。
 目標2：地域の誰もが安全で安心な生活が送れるよう、「安全安心なまちづくり」の実現を目指す。

目標設定の根拠
 まちづくりの経緯及び現状
 ○地域の概況
 ・由布市の東部に位置する、由布川東部地区は、県都大分市に接し、昭和30年ごろまでは60数世帯が点在する農村集落でしたが、昭和51年の大分医科大学(現大分大学医学部)の開学や県道大分線(長大バイパス)線をはじめ、幹線道路など生活環境基盤の整備とともに宅地開発が進み、由布市において最も多くの人口(約1400世帯、3700人)を有する人口密集地域になりました。他方、増加人口の多くは大分市をはじめ他地域からの流入人口であり、計画区域周辺部においては、農業の兼業化や過疎化が進行する地区もあり都市型社会と農村型社会を併せた居住社会となっています。
 ・宅地開発による、急速な都市化は地域コミュニティの共同体意識の希薄化や核家族化に加え、新たに由布市民となる転入者も多いため、各世代間、新旧住民相互のコミュニケーション活動の活性化が命題となっています。
 ・安全安心な地域づくりを進めています。しかしながら、少子高齢化や核家族化に加え、新たに由布市民となる転入者も多いため、各世代間、新旧住民相互のコミュニケーション活動の活性化が命題となっています。
 ・由布川東部地区には、四つの自治区があり各自自治会活動が出来る集会所が整備されていますが、地域全体として集会所や生涯学習施設が未整備であり、地域住民から「各地区を超えた幅広い世代で活用できる地域交流施設整備」の要望があります。

課題
 ・「地域みずからまちづくり」を積極的に推進する為、自治会を中心となり自主的な防犯活動等を行い地域の活性化、まちづくりに取り組んでいますが、より広範な各世代・新旧住民の協働による主体的な地域活動により計画区域の共通の問題解決を図るためには、活動交流拠点としての地域交流センター等の整備が必要であり、不可欠です。
 ・地域内の生活道路・通学道路は周辺幹線道路(長大バイパス)等の混雑に伴い交通量が増加傾向に有る為、老朽化やマンホール部等の亀裂・段差が多く発生している現状があります。通学する児童・高齢者等に配慮した優しい、暮らしやすいまちづくりが課題であるとともに、住民の安心・安全確保の為、生活道路・防犯灯の整備等ソフト・ハード両面からの行政の積極的な支援策が求められています。
 ・今後益々加速するであろう、都市化によって地域の運営感や活力が薄れる中で、急激な増加傾向にある街頭犯罪の未然防止など、安全で安心なまちづくりの推進に対して、地域と行政が協働して取り組む必要があります。

将来ビジョン(中長期)
 ・合併後の由布市総合計画(平成19年7月策定)においては、「思いやりあふれる地域社会の実現」「新たな文化を創造するまちづくり」、『すべての人にやさしい快適で安全なまちづくり』、『地域自治と住民参加のまちづくり』を、計画地域の整備イメージとして掲げています。また、計画地域は日本の児童文学の礎を築いた後藤静根生誕の地であり、現在も子供達へ児童文学を通じた様々な取り組みを実施しています「やせうま」発祥の地であり現在も食を通じて各種イベントなどを実施しています。当該地区では、現在も引き継がれる文化・食を通して行われる地域づくりを軸に地域みずからまちづくりを實踐し地域活性化を図りながら由布市が目指す将来像であります(「地域自治を大切にしたい 住み良き日本一」の実現を目指すこととします)。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性		従前値	基準年度	目標値	目標年度
			指標	目標値				
地域交流センター利用者数	人	まちづくりや交流・生涯学習等の活動を行う施設利用者数	地域・世代・新旧住民を超えた交流活動の充実度を推し量るため施設利用者数を設定する。	0人/年	平成23年度	4,000人/年	平成29年度	
施設を利用したイベントの開催数	回	区域内における新設する施設を利用したイベントの開催数	イベント(お祭り等)の開催は、多くの人が地域活性化に携わるパロメーターであり、地域住民のまちづくりに対する機運が図れる。	8回/年	平成23年度	16回/年	平成29年度	
防災防犯ハットロールへの参加人数の増加	人	自治会の役員で運営指導や市民の安心安全の為に防犯ハットロールへの参加人数の増加を目指す。	地域交流センターを活用した世代間交流を図る事により、自主防災防犯活動への意識向上を醸成を促すことにより防犯ハットロールへの参加人数の増加を目指す。	1回の防犯ハット参加人数 現在:15名	平成23年度	1回の防犯ハット参加人数目標:15名	平成29年度	

都市再生整備計画の整備方針等

<p>計画区域の整備方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域住民の世代を超えた交流、コミュニティの再構築 <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化、新規居住者の増加による、地区住民構成の急激な変化に対応する為、世代、新旧居住者の交流の場として交流事業の開催、文化、交流事業の開催生誕学習の場の提供、また福祉など幅広い活動を支援する為地域交流センターを整備し、世代・各自治区を超え地域住民のコミュニティ再構築を図る。 ○地域生活における快適性・安全性の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・地区内の生活道路の整備、公園の整備を行い利用しやすしながら、快適で安心安全な生活空間を確保する。また、整備する事により世代を超えた交流による地区内の賑わいを創出し、魅力的で活力のある都市空間にする。 ・地域の防犯パトロール隊、消防団の拠点を地域交流センター敷地内に整備する事により、防災・防犯意識の向上、火災の予防啓発や有事の際に即時に対応できるようにする。 	<p>方針に合致する主要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流センター整備事業(高次都市施設/地域交流センター) ・医大ヶ丘3丁目道路整備事業(基幹事業/道路) ・古野郷公園整備事業(基幹事業/公園) ・地域防災拠点整備整備事業(提案事業/地域創造支援事業)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交付期間中の計画の管理について <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年末には計画地区内において地域活性化協議会(仮称)を設置し、地域交流センターの整備内容、利用計画、管理運営方法について協議を行い、地域住民の意向を反映した施設の建設計画や整備後の「地域みずから」のまちづくりを実施する為、施設の活用方法、円滑な管理方法、各種実施事業について、行政とともに協議、検討する。 ・計画への住民参加各種事業への積極的な住民の参加を促し、住民に愛される施設整備を行う。 ○事業終了後の継続的な地域コミュニティの構築と活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・計画区域では現在地域コミュニティ活動視点が無い為、地域交流センター建設後は、継続的なコミュニティ活動の促進をする中で住民による「地域みずから」のまちづくりを実現する。 ・協議会が中心となり地域のコミュニティ活動プランを策定し、それに基づき「活性化事業・交流事業等まちづくり活動」を住民と行政が協働し行う。 ・協議会内の小学校、幼稚園等と各地区の老人クラブが一強に牽引し世代を超えた交流事業を実施する。 ・安心安全なまちづくりを目指すために、現在ある防犯パトロール隊を進化させ自主防災組織の結成、防犯対策組織を結成し地域住民の防災・防犯意識の向上を図る。 	

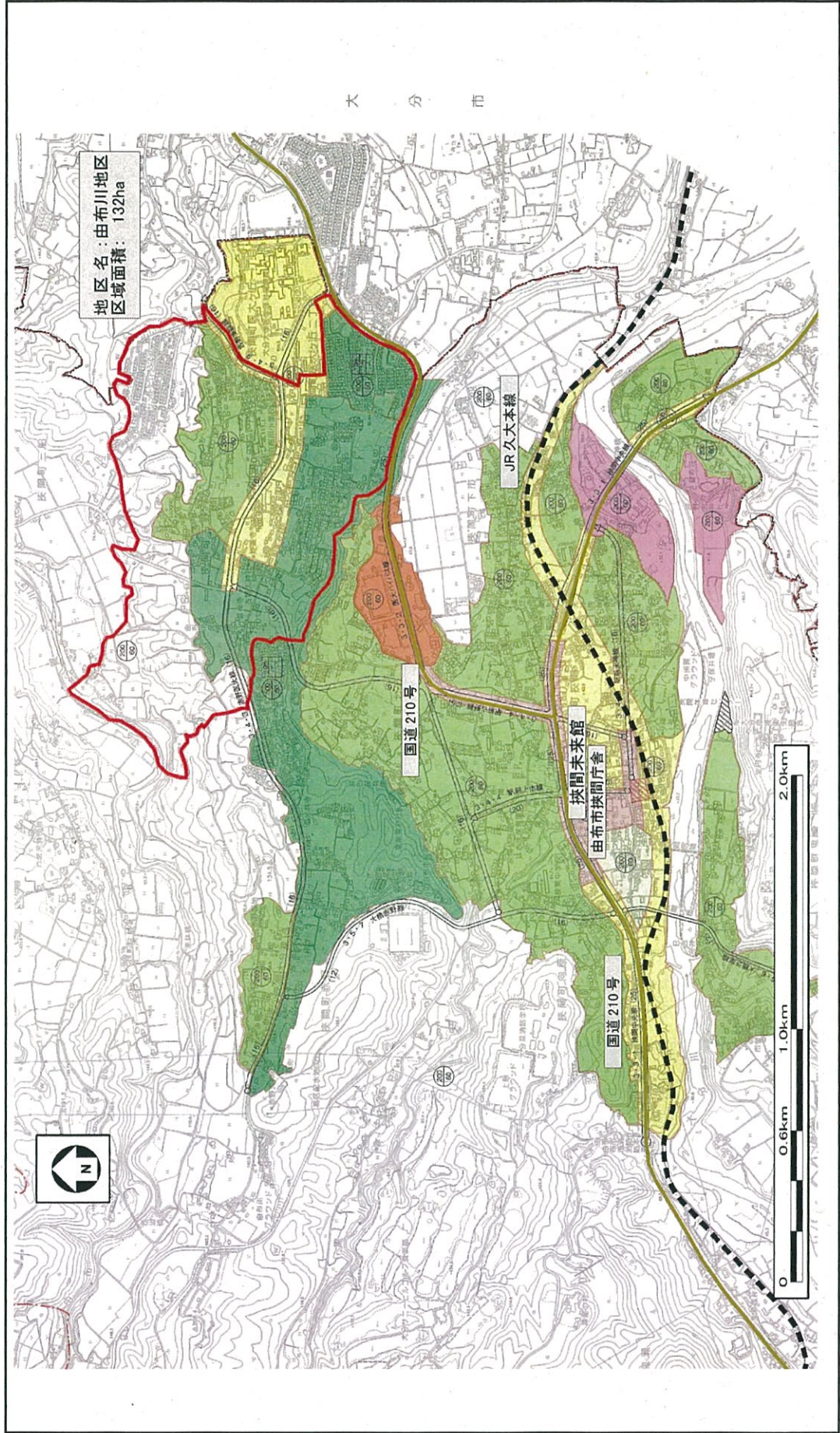
都市再生整備計画の区域

由布川東部地区(大分県由布市)

区域 大分県由布市古野

面積 132 ha

面積

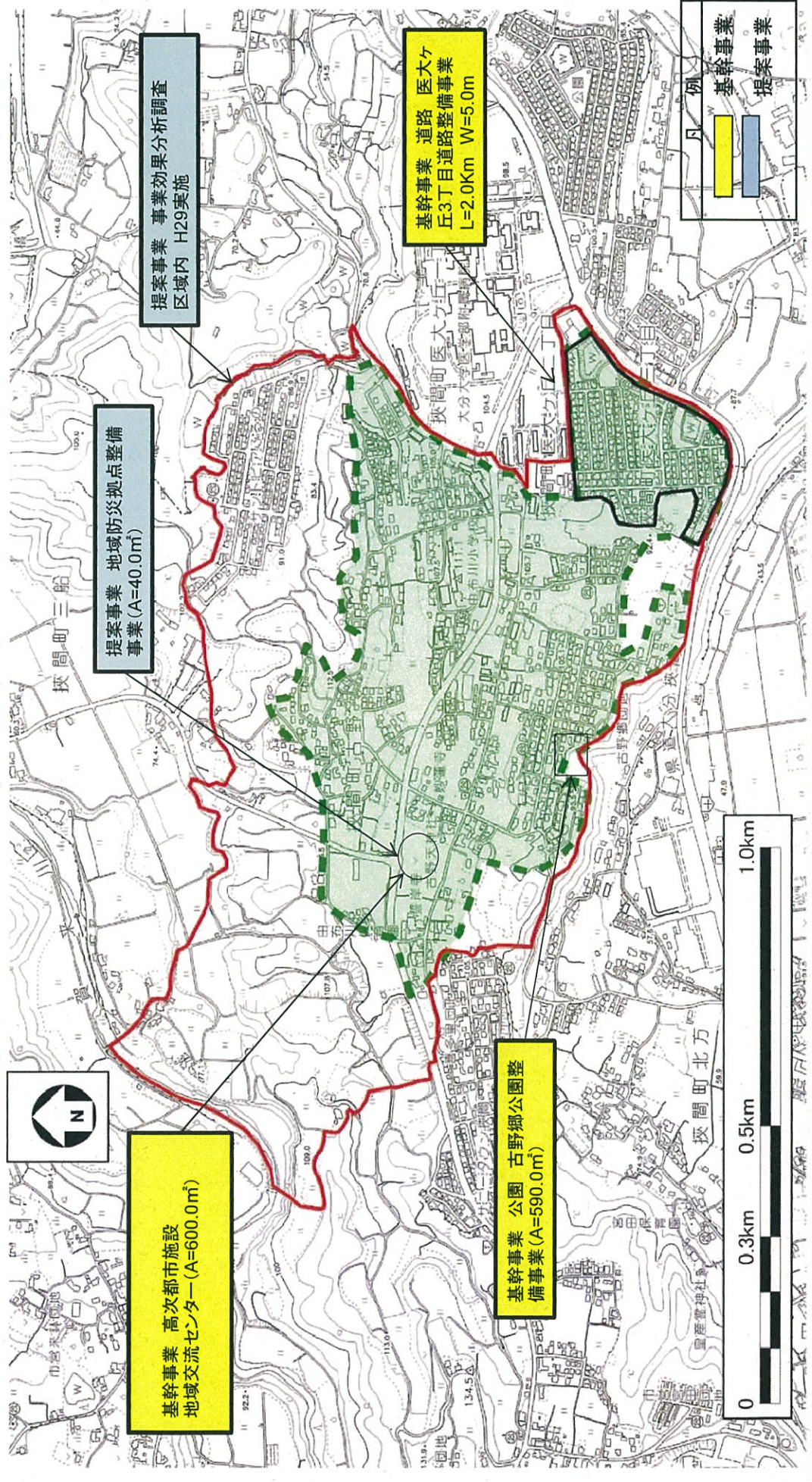


由布川東部地区(大分県由布市) 整備方針概要図

大目標: 地域みずからのまちづくりによる地域力再生
 目標1: 地域住民の交流(人・食・文化・世代・地域)と地域活動の活性化を図る。
 目標2: 「安全安心なまちづくり」の実現を目指す。

代表的な
指標

地域交流センターの利用者 (0人)	(H25年度) → 4,000人/年	(H29年度)
施設を利用したイベント回数 (8回/年)	(H25年度) → 16回/年	(H29年度)
防犯パトロール参加人数の増加 (5人/回)	(H25年度) → 15人/日	(H29年度)



基幹事業 高次都市施設
地域交流センター (A=600.0m²)

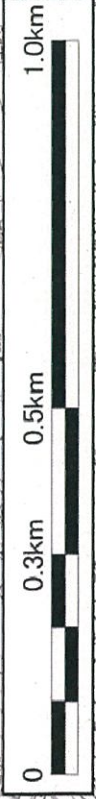
基幹事業 公園 古野郷公園整備
事業 (A=590.0m²)

基幹事業 道路 医大ヶ
丘3丁目道路整備事業
L=2.0Km W=5.0m

提案事業 地域防災拠点整備
事業 (A=40.0m²)

提案事業 事業効果分析調査
区域内 H29実施

例
 基幹事業
 提案事業



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 由布川東部地区都市再生整備計画

事業主体名: 大分県由布市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	<input type="radio"/>
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	<input type="radio"/>
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>